

セルの洗い方



分光光度計用セル等ガラス部品・精密部品は
損傷から保護するために必ずバスケット(別売)
に入れて洗浄して下さい。

洗浄条件の具体例

血液での汚れ(主としてガラス器具)	ヘモゾール	3~5分
ガラス器具	中性洗剤	30~60秒
電気部品の丸洗い	イソプロピルアルコール	20~30秒
合成樹脂類汚れのガラス器具	トルオール	10~15分
銀製品の洗い	チオ硫酸ソーダ	30~60秒

小型超音波洗浄機フリーンマチックの仕様

型 式	UA50D	槽 寸 法	100mm(直径)×55mm(深さ)
出 力	20W(尖頭出力45W)	液 量	450ml
周 波 数	40kHz	外形寸法	120mm(直径)×200mm(高さ)
発振方式	自動追尾型	重 量	1.5kg
電 源	AC100V 32W		

国際電気グループ 神明台工業株式会社

東京営業所 ☎105 東京都港区虎ノ門2丁目3番13号 ☎東京(03)503-8861~2
大阪営業所 ☎542 大阪市南区末吉橋通り27第百生命大阪ビル ☎大阪(06) 271-6771
名古屋営業所 ☎460 名古屋市中区錦3-23-31栄町ビル ☎名古屋(052) 961-5511
本社・工場 ☎190-11 東京都西多摩郡羽村町神明台4-7-28 ☎福生(0425) 52-7170

CLEAN MATIC

小型超音波洗浄機“フリーンマチック”



ご使用のしおり

このたびは弊社製超音波洗浄機クリーンマチックを御購入くださいましてありがとうございました。御使用前に、このしおりをよくお読みいただきまして、いつまでもご愛用くださいますようお願いいたします。

国際電気グループ 神明台工業株式会社

使用方法

- ①給液：洗浄槽に水または洗浄液を必ず入れて下さい。
- ②接続：次に電源コードを100V用ACコンセントに差し込みます。
- ③動作：

ON

洗浄槽を発振器の上に乘せ洗浄槽のONの表示を発振器のランプに位置合せしますとランプが点灯し、動作致します。



OFF

洗浄槽を廻してONの表示を発振器のランプからずらすか洗浄槽を発振器からはずします。



洗浄方法

- ①洗浄槽に水またはぬるま湯を8分目程入れます。
- ②洗剤を適当な量だけ入れます。家庭用中性洗剤の場合はキャップに1～2杯(5～10cc程)入れて下さい。
- ③洗浄時間は汚れの程度にもよりますが、1～3分位が適当です。

ガラス容器の使い方

ガラス容器は超音波を良く通しますので、ピーカー等を使いますといろいろの洗い方ができます。

- ①メガネ等長い物を洗浄する場合
(トールピーカーが便利)
- ②各種溶剤で洗浄する場合
- ③すゝぎ洗浄をする場合

あらかじめ洗浄槽に水を2cm程入れておいてから洗浄液を入れたピーカー等をこの洗浄槽の中に入れて洗浄物を洗います。



注意事項

- ①洗浄槽に液が入っていないときは絶対にスイッチを入れないで下さい。振動子が破損致します。
- ②腕時計はたとえ防水処置がしてあっても、超音波の作用により液が浸入しますので、丸洗いはせずバンドだけをお洗い下さい。
- ③使用しないときは水気をよくふきとり湿気のないところに保管して下さい。
- ④長時間洗浄を続けた場合、洗浄液や本体が温度上昇し、超音波が止まる事があります。これは故障ではありませんので洗浄機を休ませますと、再び動作します。
- ⑤洗浄液の量やその他の条件によって超音波の強さが異なる事がありますが、これは故障ではありません。